

農山漁村地域整備計画 事前評価調書

令和8年3月13日

計 画 の 概 要	計画の名称	岐阜県農山漁村地域農業農村整備計画			
	計画策定主体	岐阜県			
	対象市町村	大垣市、高山市、関市、中津川市、美濃市、恵那市、山県市、本巣市、郡上市、下呂市、海津市、揖斐川町、大野町、池田町、東白川村、養老町、関ヶ原町、白川町			
	計画の期間	令和8年度から令和12年度(5年間)			
	計画の目標	農業生産力強化に向けた農業生産基盤の整備や、農村の地域条件に応じたきめ細かな農業生産基盤及び生活環境基盤の整備を進め、本県の「楽しい農業・儲かる農業の実現」を目指す。			
	定量的指標	<ul style="list-style-type: none"> ○耕作放棄地になる恐れのある農地面積の減少 (246ha→0ha) ○用排水路等の維持管理時間の短縮 (12.8%減) ○処理水の水質改善 (BOD 20mg/l, SS 20~50mg/l) ○農業集落排水施設の改築のための計画策定率 (100%) ○最適整備構想の策定率 (100%) ○維持適正化計画の策定 (100%) ○農作物の運搬時間の短縮 (204千時間→15千時間) ○農道の保全対策のための保全計画策定率 (100%) 			
	対象事業	別紙「対象事業一覧表」のとおり			
	項目	検証内容	検証結果		
	目標の妥当性	・目標は関連する計画との整合性が図られているか	「ぎふ農業活性化基本計画」及び「ぎふ農業農村整備アクションプログラム」に基づく目標となっており、上位計画における農業農村の目指す方向と整合が図られている。		◎ 否
		・目標は地域の課題に適切に対応しているか	本県の農業農村の現状と課題を踏まえ、持続的な農業生産と農村地域の安全性や利便性の向上を図るために必要な目標となっている。		◎ 否
整備計画の効果・効率性	・評価指標は計画の目標と整合が図られているか	設定した基本目標の達成に向け、定量的指標を設定しており、整合が図られている。		◎ 否	
	・評価指標は事後評価が可能である適切な指標となっているか	交付期間終了後の実現状況等の評価が可能な指標となっている。		◎ 否	
	・目標及び評価指標は対象事業の構成と整合が図られているか	評価指標は、対象事業の実施により得られる効果が反映されるものとなっており、目標及び評価指標に対応した事業が選定されている。		◎ 否	
整備計画の実現可能性	・対象事業は円滑な事業執行の環境が整っているか	対象事業の内容や費用負担等について、関係農家及び地域住民の理解を得ており、市町村等の支援体制も整っている。		◎ 否	
	・対象事業は地元の機運が醸成されているか	対象事業の新規着手、早期完成の地元要望が強く、施設管理等への住民参加も進んでいる。		◎ 否	